

○ 概要

更新時期を迎えた大島遠距離対空通信施設(大島ER-VHF:127.4MHz)を廃止し、御宿にRCAG仕様の機器と高利得型空中線を組み合わせた代替施設(127.4MHz)の整備を進めており、平成28年12月8日に運用開始することとなった。また、箱根ER-VHF(127.3MHz)については大島ER-VHFの代替施設として運用されているところであるが、同日付で廃局となる。

【御宿VHF-A/G】

周波数: 127.4MHz(変更無し)
業務実施機関: 東京国際対空通信局(変更無し)
運用: 変更無し

○ 今後の予定

平成28年10月13日

航空路誌改訂版発行

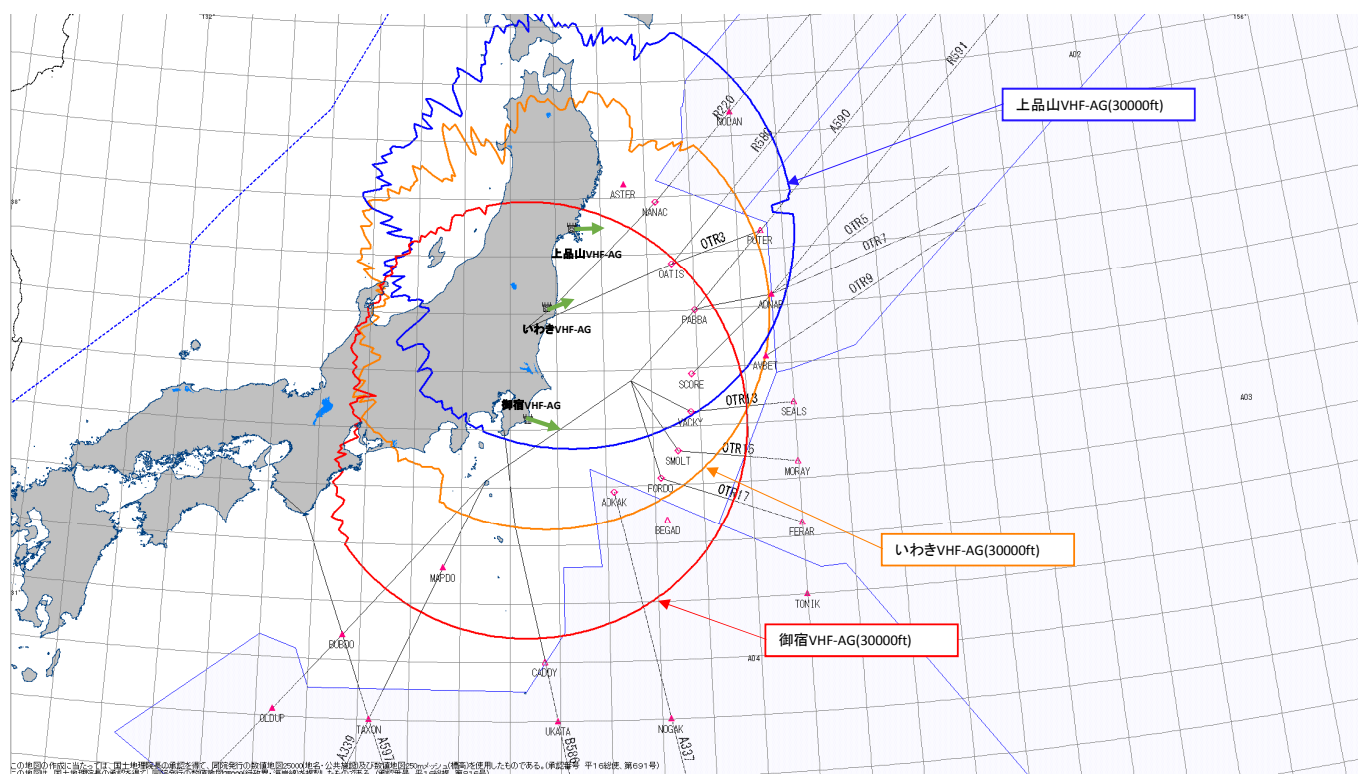
平成28年12月8日09:00(日本時間)

航空路誌改訂版有効

○ 備考

仙台遠距離対空通信施設(126.7MHz)についても今後、上品山・いわきVHF-A/Gへ移行予定。(詳細については航空路誌改訂版で周知)

上品山・いわき・御宿VHF-A/Gの通信覆域(イメージ)



この地図の内容に当たっては、国土交通省の委託を受けて、国土地理院が作成した航空図(20000ft)及び航空図(30000ft)を基に作成したものである。(平成28年 第001号) この地図は、国土交通省の承認を得て、国土地理院の複製権(20000ft)及び複製権(30000ft)を有している。(平成28年 第016号)